

# 地域にひろがる 社会福祉法人の取り組み



## 社会福祉法人 孝明会 (千葉市若葉区)

- 主な事業**
- 特別養護老人ホーム
  - 短期入所生活介護
  - 通所介護
  - 居宅介護支援
  - 地域包括支援センター

法人本部 / 千葉市若葉区野呂町736-1 特別養護老人ホーム昌晴園  
お問い合わせ TEL 043-228-1711  
HP <http://shouseien.bz-service.net/>

### ●近隣の子どもたちと活発に交流

社会福祉法人孝明会は、昭和63年に特別養護老人ホーム昌晴園を開設して以来、30年間に渡って高齢者福祉事業を展開していますが、当初から「地域とともに」を合言葉に地域交流活動に尽力しています。

毎年恒例の「納涼祭」には大勢の地域住民が集い、職員とともに踊ったり、飲食しながら交流を深めてきました。また、近隣の保育所や小・中学校の子どもたちがしばしば来園して、お年寄りとの世代間交流活動に取り組んでいます。

### ●自治会、民生委員、市社協と連携

昌晴園は昨年12月、野呂自治会、民生委員、千葉市社会福祉協議会と連携して、地域住民のために、買い物支援サービスを立ち上げました。毎週木曜日、デイサービスの送迎の空き時間（13時～15時）に、昌晴園の運転手が送迎車を使って、自宅からスーパーまで無料で送り迎えをするサービスです。



大荷物になっても安心の「買い物支援サービス」

サービスです。

野呂町は田園風景が広がるのどかな地域ですが、近年過疎化が進み、小売店が撤退したりするなかで、移動手段がなく、日常の買い物に困難を抱える高齢者が増加しています。

そんななか、平成27年に若葉区の別の地域で実施された「買い物支援サービスモデル事業」に昌晴園が参加した際、理事長の石井俊彦さんが「野呂町にも必要だ」と考え、さっそく千葉市社協に相談したと言います。

しかし、実際にサービスを実践するには地域の協力が必要です。また車両に同乗して高齢者をサポートする「協力員」も確保しなければなりません。千葉市社協がコーディネート役とな



理事長の石井俊彦さんと副園長の山岸彰さん

り、昌晴園と地域住民とが集まって何度も話し合いを重ねました。

その結果、運営の詳細が決定。利用者の募集は自治会が行い、申し込みの受付や利用可否の決定は民生委員が担当します。車両に同乗する協力員は、野呂自治会の見守り隊の8人が交替で担うことになりました。見守り隊とは、一人暮らしの高齢者を訪問して安否確認するボランティアです。

### ●閉じこもり防止や仲間づくりの効果も

最初、利用者は4人でしたが、徐々に増えて現在は8人。そのほとんどが一人暮らしの高齢女性です。利用者の方にお話を伺うと、「自宅からバス停まで歩いて20分以上かかるので、本当に助かります」「宅配サービスを利用していましたが、実際に野菜や肉を見て選ぶことがうれしい」「たくさん買って、荷物が重くなくても自宅まで送ってくださるので安心です」と、全員が感謝の言葉を口にされました。

また、当初の目的は単に買い物の支援でしたが、一人暮らしの高齢者の安否確認や閉じこもりの防止につながったり、利用者同士の交流の機会になるなど、さまざまな効果が得られています。「車中のおしゃべりが楽しみ」という方も多そうです。

社会福祉法人の地域貢献について、副園長の山岸彰さんは次のように話してくれました。「地域の高齢化が急速に進むなか、高齢者福祉施設を運営する社会福祉法人としてやるべきことはたくさんあると思います。地域のニーズをきちんと捉えて、これからも応えていきたいと考えています。」



昌晴園外観

# 県社協ニュース

## 平成30年7月豪雨に対する被災地支援状況について



6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨となり甚大な被害をもたらしました。千葉県社会福祉協議会では県内の市町村社会福祉協議会職員と協力して被災地支援を行っております。支援状況は、被災者向けの特例貸付を7月26日～8月10日まで実施しました。岡山県、広島県、愛媛県の特に被害の甚大であった3県の貸付は、8月30日時点で179件/2,370万円となっています。また、関東ブロックから災害ボランティアセンターへの支援として、7月26日から順次職員を派遣し、ボランティアの受付や関係者との連絡調整を行っています。

## 第44回(平成30年度)県民福祉セミナー

元NHKアナウンサー 内多勝康氏を講師に招き、福祉の現場に転職した経緯や、国立成育医療研究センター「もみじの家」でのハウスマネージャーとしての実践とおして、これからの子どもの医療的ケアを社会がどう支えていくか、現状と課題を踏まえて、今後のあるべき姿について考えていきます。※本セミナーは、第68回千葉県社会福祉大会終了後に引き続き、同会場で開催するものです。千葉県社会福祉大会の進行状況により、開場時間に変更になる場合がありますので予めご了承ください。

- 日時：平成30年11月9日(金) 14:15～15:45 13:30受付開始 14:00開場
- 場所：千葉県文化会館(千葉市中央区市場町11-2)大ホール  
ホールには駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。
- 対象・定員：定員500名(先着順) 定員を超え、参加できない場合はホームページにてお知らせいたします。
- 内容：講演：なぜ私は「もみじの家」のハウスマネージャーになったのか～NHKアナから医療的ケア児の現場へ～  
講師：内多勝康氏(国立成育医療研究センターもみじの家ハウスマネージャー 元NHKアナウンサー)



内多勝康氏

お申し込みフォームはこちらのQRコードから



- 参加費：無料
- 参加方法：所定の参加申込書にて、10月26日(金)までにFAXまたはホームページの参加申込フォームからお申し込みください。
- 申込・問合せ：千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部 担当：飯塚 窪田  
TEL043-245-1102 FAX043-244-5201  
URL: <http://www.chibakenshakyo.com>

## 社会福祉施設 経営相談専門家相談カレンダー(平成30年度)

月	会計等(税理士・公認会計士)	労務等(社会保険労務士)	法律(弁護士)
10月	1日(月)・15日(月)	3日(水)・17日(水)	10日(水)・24日(水)
11月	5日(月)・19日(月)	7日(水)・21日(水)	14日(水)・28日(水)
12月	3日(月)・17日(月)	5日(水)・19日(水)	12日(水)・26日(水)

◎要予約。一般相談・予約は☎043-245-4450 社会福祉施設経営相談室まで  
◎詳細はお問い合わせください。 **秘密厳守・相談無料**

## 千葉県福祉教育研究大会に259人

8月22日、淑徳大学を会場に「平成30年度千葉県福祉教育研究大会」を開催し、学校関係者、市町村社協・地区社協関係者など259名が参加しました。

午前中は高知県土佐町社会福祉協議会の山首尚子事務局長が「子どもたちによる町おこしと福祉教育」と題して講演。「人口4千人弱、高齢化率44%の土佐町では若者の流出が死活問題。若者を町に戻すには子どもの頃から自分たちの力でまちづくりをする経験を積ませることが重要」という考えから、町社協から中学校へアプローチして多世代が暮らすまちづくりの視点から福祉教育の授業を行っているとお話がありました。また中学生の時に土佐町社協の授業を受けていた川村茂士郎さん(高知大学1年)は自身が感じた福祉教育の効果をお話してくれました。

続いて千葉県福祉教育推進連絡会議の松山議長(順天堂大学准教授)が進行役となり、山首事務局長、川村さんと千葉県福祉教育推進連絡会議委員によるトークセッションが行われました。

午後3つの分科会に分かれ、福祉教育推進校・推進団体として指定を受けた小・中・高校及び地区社協が3年間の取り組みに関する実践発表を行い、学校と地域が連携して福祉教育を進める取り組みについて熱心に研究協議が行われました。

【お問い合わせ先：ボランティア・市民活動センター Tel 043-204-6010】

## 平成30年度第2回 保育de就職!@千葉 保育のしごと就職フェスタ

求人のある保育所(園)・児童福祉施設等の採用担当者との個別面談や保育職場に関する相談等を行い、保育職場での就労をサポートします。

- 日時：平成30年10月28日(日) 12:30～16:00  
(※特別講座は10:00～12:00)
- 場所：聖徳大学・聖徳大学短期大学部3号館8階(松戸市岩瀬550)
- 対象・定員：保育所(園)・児童福祉施設等への就職希望者、保育・児童福祉の仕事に関心のある方
- 主催：千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター  
ちば保育士・保育所支援センター
- 内容：○各児童福祉施設等の求人内容、職場の説明などを行います。  
○福祉人材センターにて就職登録の受付、福祉資格等についての相談、情報提供などを行います。  
○同時開催：保育のしごと 特別講座  
「発達に気になる子どもへの対応」(10:00～12:00)
- 参加費：無料
- 参加方法：事前申込不要・履歴書不要・入退場自由・服装自由(特別講座のみ、事前に申込が必要)
- 問合せ先：千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター内  
ちば保育士・保育所支援センター  
(千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル3階)  
TEL043-222-2668 FAX043-222-0774  
ホームページ：<http://www.chibahoiku.net>

## 平成30年度第2回 福祉のしごと就職フェア・inちば<<就職面談会>>

福祉の仕事に興味がある方と社会福祉施設等の採用担当者の方との個別面談の場です。就職活動中の方、福祉施設がどんな場所か知りたい方など、是非お気軽にご参加ください。

- 日時：平成30年11月17日(土) 13:00～16:00
- 場所：幕張メッセ 国際会議場コンベンションホール(千葉市美浜区中瀬2-1)
- 対象・定員：社会福祉施設(事業者)等への就職希望者
- 主催：千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター
- 内容：○社会福祉施設等との面談：各社会福祉施設等の採用担当者との対面方式により求人内容や職場説明などを行います。  
○相談コーナー：福祉や雇用に関する専門職員が仕事についてのさまざまな相談に応じます。  
○同時開催：福祉のしごと就職セミナー(10:00～12:00)
- 参加費：無料
- 参加方法：事前申込不要・履歴書不要・入退場自由・服装自由
- 問合せ先：千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター  
(千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル6階)  
TEL043-222-1294 FAX043-222-0774

**ご相談ください**  
福祉サービスに関する  
**苦情解決相談**

**千葉県運営適正化委員会** 電話043-246-0294  
メール [support@chibakenshakyo.com](mailto:support@chibakenshakyo.com) FAX 043-246-0298  
【受付時間】平日9時～12時、13時～17時(土日祝日・年末年始を除きます)  
※来所面談は予約制です。事前にご連絡ください。メール、FAXも可。